

2016年9月1日
株式会社東陽テクニカ

**業界初!※¹ 無線通信デバイスの型式認証情報を集約
型式認証 WEB データベース「TACS4」販売開始
～IoT デバイスに搭載されるテクノロジーに対応～**

株式会社東陽テクニカ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：五味 勝、以下 東陽テクニカ）は、無線通信デバイスの認証試験ラボとして世界有数のネットワークを持つ AT4 wireless 社（本社：スペイン アンダルシア州マラガ）が提供する国際型式認証サービスの関連ソリューションとして、無線機器の電波法規および関連情報を集約した、型式認証 WEB データベース「TACS4」のライセンス販売を9月1日より開始いたします。



[＜型式認証 WEB データベース「TACS4」TOP ページ＞](#)

無線通信機能が搭載されたデバイスを使用・販売するにあたっては、各国の電波法規を満たし当局の型式認証※²を取得する必要があります。製品化の最終段階で実施する型式認証において、製品が法規を満たさないことが判明し仕様的大幅修正が必要となると、市場投入スケジュールの見直しを迫られることにもなりかねません。型式認証を滞り無く取得するためには、製品の企画段階から各国の最新の法規および関連情報を正確に把握することが不可欠です。

IoT※³の拡大※⁴により、これまでインターネットに繋がっていなかった家電や自動車、産業用機器にも無線通信機能が搭載されることで、型式認証情報を必要とするデバイス製造者の増加が予測されています。IoT デバイスは世界各国での流通が想定されるため、型式認証に関する最新情報を包括的かつ的確に把握する重要性は増しています。しかし、全く知見のない国の現地語で書かれた法規および関連情報を一から調べるのには、相当な時間とコストがかかります。更に、電波法規による要求事項は国ごとに異なり、不定期な改正も行われるため、常に最新の情報を入手し続けるには大変な労力を要します。

今回ライセンス販売を開始する型式認証 WEB データベース「TACS4」は、世界 200 以上の国と地域の無線通信デバイスの型式認証に関する最新法規および関連情報を提供します。無線テクノロジーの使用可否、認証プロセス、ラベルの表示要件、認証の有効期間など、商品企画から製品化および販売後のメンテナンスまで必要な情報を網羅しており、法規情報を一から収集する手間を省き、かつ情報を一元的に管理することができます。 AT4 wireless 社の型式認証専門チームが定期的に最新情報へとアップデートするため、自社内で法規情報を維持管理する必要がなくなります。

さらに、データベース掲載国については、認証取得代行サービスも併せて提供します。 国ごと・案件ごとに、関連機関や窓口に相談・認証手続きを行う工数を省きます。

「TACS4」を使用することで、最新の電波法規および関連情報を簡単に入手・一元管理することができ、無線通信デバイスの海外市場投入までの時間を最短化、コストの最小化に貢献します。

【主な特長】

●商品企画から製品化および販売後のメンテナンスまで必要な情報を網羅

提供情報の一例。

- ・無線テクノロジーの使用可否
- ・認証プロセス
- ・ラベルの表示要件
- ・認証の有効期間

●世界 200 以上の国と地域に対応

200 以上の国と地域の型式認証の最新情報を提供。
データベース掲載国の認証取得代行サービスを提供。

●型式認証専門チームが定期的に情報をアップデート

法規の改正頻度ごとに国と地域を分類し、定期的に最新情報をアップデート。

●データベースの PDF 出力機能

【製品データ】

- ・製品名： 型式認証 WEB データベース「TACS4」
- ・販売開始： 2016 年 9 月 1 日

※1: 2016 年 8 月時点。認証試験ラボサービス分野において。東陽テクニカ調べ。

※2: 法規を満たした製品に与えられる認証。無線機器の場合、日本の技適、欧州の CE、米国の FCC など。

※3: Internet of Things の略称。インターネットを通じて多様なデバイスが相互に接続し、情報をやり取りすること。

※4: 総務省が発行する平成 28 年版情報通信白書によると、世界の IoT デバイス数は 2020 年には 300 億台と 2015 年の約 2 倍になると予測されている。 <http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h28/pdf/n2100000.pdf>

<AT4 wireless (エーティーフォーワイヤレス) 社について>

AT4 wireless, S.A.U.社（本社：スペイン アンダルシア州マラガ）は、世界有数の試験ラボネットワークを持ち、無線通信技術を搭載したデバイスに対する試験サービスを提供しています。提供する試験サービスは、型式認証、Wi-Fi・Bluetooth や GCF・PTCRB などの業界ロゴ認証、セルラー（2G/3G/LTE）搭載デバイスのオペレーター受入試験など多岐に亘ります。試験ラボはスペインの他、米国・台湾・チリにあり、また 2013 年には東陽テクニカと共同で、東京・日本橋の東陽テクニカ・テクノロジーインターフェースセンター内に試験ラボを開設しました。2015 年に自動車や医療分野の試験サービス大手 DEKRA 社（本社：ドイツ）の傘下に入り、試験ラボネットワークの拡大と提供する試験サービスの増強を行っています。

AT4 wireless 社 Web サイト：<https://www.at4wireless.com/>

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは、1953（昭和 28）年の設立時より「技術と情報」をキーワードに日本の技術発展に寄与することを使命として、主として最先端の「測るツール」を欧米の電子計測器メーカーより輸入し、日本の研究・開発者に提供してきました。さらに、「電子技術センター」における修理、校正、技術サポートや自社製品の開発、「テクノロジーインターフェースセンター」で行うお客様向けの各種セミナー、トレーニングなどの取組みは、530 名を超える全従業員の約 7 割を占めるエンジニアの技術力に裏付けられています。東陽テクニカはこれからも“はかる”技術で未来を創る」のスローガンのもと、「テクノロジーインターフェース」の使命を果たすべく努力してまいります。

東陽テクニカ Web サイト：<http://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 情報通信システムソリューション部

TEL：03-3245-1250（直通） E-mail：AT4wireless@toyo.co.jp

TACS4 紹介サイト：http://www.toyo.co.jp/ict/products/detail/at4_compl.html#link21

TACS4 掲載国リスト：http://www.toyo.co.jp/ict/contents/detail/at4_compl_list.html

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。